

THE FIRST NOUSHOKO



一から始める農商工連携！ 商品開発ワークショップ

農林漁業者と中小企業者のそれぞれの強みを活かした商品開発の発想法や事例をご紹介します。

ワークショップや交流を通じて、連携先の検討や新事業展開等、ビジネスチャンスにもつながります。

参加
無料

定員
20名

※定員になり次第、
締め切らせていただきます。

令和5年 **2.24金** / **2.27月**

14:00~16:30

14:00~16:30

※両日で別カリキュラムとなります。

場所

富山県農協会館 9階 901 会議室
〒930-0006 富山市新総曲輪 2-21

対象

富山県産農林水産物、地域資源を活用し
商品開発を目指す農林漁業者、中小企業者等

~Program~

ファシリテーター・講師

株式会社 KO フードテック 代表取締役／大塚 耕太郎氏

食品企業と商社でバイオ分野の研究開発・商品開発に従事。
現在、食品・農業分野のコンサルタントとして活動。

2.24金

商品づくりの
発想法

- ★商品開発の目的
- ★自社分析
- ★個人・グループワーク（アイデア出し・商品のコンセプトづくり）
- ★テーマ設定
- ★市場分析

2.27月

・事例紹介
・意見交換
・交流会

①農商工連携の県内事例紹介

黒崎屋「呉羽梨の濃厚ソース」の商品開発ストーリーと
ブランドコンセプト「ととのうとやま」に込めた想い

〈ゲスト講師〉(株)黒崎鮮魚 黒崎 陽子氏

②「漁業ブ」が目指す生産者と 作り手・消費者をつなげる活動事例紹介

一般社団法人漁業ブ 設立理事
Food Business Consulting Network mof
代表／松井 香保里氏

③補助金・支援施策の有効活用や連携、 新事業のアイデアについての意見交換

④参加者交流会（名刺交換会）

各自の生産物や商品を持参いただき
共有、連携、交流を図ります。

農商工連携とは、
資源を有効に活用するため、
農林漁業者と中小企業者の方々が
お互いの「技術」や「ノウハウ」を持ち
寄って、新しい商品やサービスの
開発・提供、販路の拡大などに取
組むものです。



一から始める農商工連携!商品開発ワークショップ 参加申込書

★必要事項をご記入の上、Faxまたはメールにてお申し込みください。

◆申込締切 /
2.22 水

E-mail noushoko@shokoren-toyama.or.jp

FAX 076-433-8031

とやま農商工連携推進事業事務局
〈富山県商工会連合会 経営支援課〉担当/若井・奥野 宛

◆ 事業所名 /		◆ 住所 /	
◆ 電話番号 /		◆ メールアドレス	
— —		@	
所属部署・役職	参加者氏名	参加希望日〈定員先着〉 ※両方またはご希望の日に○をつけてください	
		2.24 金 / 2.27 月	
		2.24 金 / 2.27 月	
		2.24 金 / 2.27 月	

作りたいと思っている県産農林水産物、地域資源を活用した商品のイメージがあればお書きください（任意記入）
※素材、試作品等あれば27日の交流会にご持参ください。

★商品化に活用したい、
または探している県産農林水産物、地域資源

★商品化のイメージ

★農商工連携に関する相談や、支援のご希望があればお書きください。

★当日は検温、マスク着用でご参加ください。発熱等の症状がある場合は、事務局〈TEL:076-441-2716〉までご連絡の上、参加をお控えください。

◆主催/富山県・JA富山中央会・富山県商工会連合会 ◆共催/（公財）富山県新世紀産業機構・富山県よろず支援拠点
◆協力機関/富山県商工会議所連合会・富山県中小企業団体中央会・富山県信用保証協会・（一社）富山県中小企業診断協会・
富山県漁業協同組合連合会・富山県森林組合連合会・（一社）富山県農業会議・富山県生活協同組合連合会・富山県いきいき物産㈱・
㈱日本政策金融公庫 富山支店、高岡支店・㈱シー・エー・ビー・㈱ジェック経営コンサルタント

お問い合わせ先

富山県商工会連合会 経営支援課〈担当〉若井・奥野
TEL. 076-441-2716 FAX.076-433-8031
noushoko@shokoren-toyama.or.jp

≫≫≫≫≫
こちらのフォームからも
お申込みいただけます。

▼申込フォーム

